



上映会

監督 宮戸大裕

道草早
みちくさ

この街で暮らす

八障連福祉
2025
フォーラム

第2部
障害当事者の方を
ゲストスピーカーに
「自立」をテーマに
語り合います。

バリアフリー字幕

と音声ガイドあり



申込はこちら

主催：八王子障害者団体連絡協議会（八障連）

日時：2026年1月25日（日）13:00～16:00

会場：八王子クリエイトホール5階ホール

参加費：無料 先着100名

申込：<https://forms.gle/kcALNR72xamsghj87>

連絡先：八障連事務局 090-6036-8400

hasshoren@gmail.com



はみ出していく。
よし、はみ出していこう。

暮らしの場所を限られてきた人たちがいる。自閉症と重度の知的障害があり、自傷・他害といった行動障害がある人。世間との間に線を引かれ、囲いの内へと隔てられた。そんな世界の閉塞を、軽やかなステップが突き破る。東京の街角で、介護者付きのひとり暮らしを送る人たち。タンボボの綿毛をとばしブランコに揺られ、季節を闊歩する。介護者とのせめぎ合いはユーモラスで、時にシリアルスだ。叫び、振り下ろされる拳に伝え難い思いがにじむ。関わることはしんどい。けど、関わらなくなることで私たちは縮む。だから人はまた、人に近づいていく。



<知的障害者の暮らしとは?>



知的障害がある人の暮らしの場合は広がってきていますが、「重度」とされる人の多くは未だ入所施設や病院、親元で暮らしているのが実情です。

2014年に重度訪問介護制度の対象が拡大され、重度の知的・精神障害者もヘルパー付きのひとり暮らし出来る可能性は大きく広がりました。

そんな中、16年夏には相模原障害者殺傷事件が起きました。この街で誰もがともにあるために、新しい選択肢を見つめてみませんか？



2018年/95分/16:9/カラー/日本

監督・撮影・編集:戸田大裕 / 著楽:末森樹永原元 / 音響構成・整音:米山靖 / 宣伝デザイン:林よしえ / 宣伝イラスト:木下ようすけ / 題字:岡部亮佑
特別協力:全国自立生活センター協議会 / 助成:公益財団法人 キリン福祉財団 / 企画・製作:映画「道草」製作委員会
お問合せ:映画「道草」上映委員会 Tel:080-3457-8833 FAX:087-883-6570 info@michikusa-movie.com http://michikusa-movie.com/



上映会場

八王子市生涯学習センター
(クリエイトホール)
5階ホール
TEL 042-0082 東京都八王子市東町5-6